

協働事業提案概要一覧 (市民提案型協働事業)

	受付日 (整理番号)	提案団体名	事業の名称	総事業費 (市負担希望額)	提案事業の概要
1	平成20年5月7日 (シ20080507-001)	任意団体 さがみはら おもちゃドクター の会	おもちゃ病院「さがみは ら」運営事業	310,000円 (300,000円)	<p>1. 現状・課題</p> <ul style="list-style-type: none"> 市内の「おもちゃ病院」が根をおろしてからすでに5～6年が経つ。現在の活動範囲は、市の中央以南で、更に範囲を広げたいと考えたときの優先課題はドクターの増員であって、思うように行かず苦慮している。 <p>2. 事業の目的</p> <ul style="list-style-type: none"> おもちゃの修理を通して、子どもとおもちゃのドクターが触れ合う中で、物を大切にすることを子ども達に伝える。 中高年パワーのボランティア活動を通じた社会貢献。 <p>3. 解決方策</p> <ul style="list-style-type: none"> ドクター募集。ドクター養成講座の開催。事業の普及啓発。 <p>*日本おもちゃ協会との連携(情報交換・技術サポート) 講座資料の企画、準備 リサイクルスクエア、こどもセンター、公民館等で開催</p>
	市の役割	団体の役割	事業視点	想定される課	
	<input checked="" type="checkbox"/> 資金 <input type="checkbox"/> 人 <input type="checkbox"/> 物 <input checked="" type="checkbox"/> 会場(公共施設) <input checked="" type="checkbox"/> 広報(広報紙) <input type="checkbox"/> 情報 <input checked="" type="checkbox"/> その他(保険)	<input checked="" type="checkbox"/> 資金(会費) <input checked="" type="checkbox"/> 人(会員) <input checked="" type="checkbox"/> 物(工具) <input type="checkbox"/> 会場 <input checked="" type="checkbox"/> 広報(企画) <input type="checkbox"/> 情報 <input type="checkbox"/> その他	<ul style="list-style-type: none"> 子どもの健全育成 ごみ減量・リサイクル ボランティア人材育成 	資源循環推進課 こども育成課	
2	平成20年5月12日 (シ20080512-002)	NPO法人認証申 請中 デジタルコンテン ツ研究会	IT弱者(障害者・若年 者・中高年者)対象コンピ ュータ実務教育事業	8,438,400円 (5,678,400円)	<p>1. 現状・課題</p> <ul style="list-style-type: none"> 現代社会においてコンピュータは必須な道具となっている。コンピュータが使えないことで、就職が難しくなっているのが現状である。IT教育の機会に恵まれないIT弱者には、障害者、若年者(ニート)及び中高年者等がいる。ボランティアで初級を教える講座はあるが、実務で使える中級レベルを教える講座がない。 <p>2. 事業の目的</p> <ul style="list-style-type: none"> IT弱者にコンピュータ実務教育の場を提供し、就労に結びつけることを目的とする。 <p>3. 解決方策</p> <ul style="list-style-type: none"> 実務で使える中級レベルのコンピュータ実務講座を開催する。 就職に必要な常識、事務情報の教育をあわせて行う。 <p>*年2クール 4月 広報(募集) → 6月～9月(講習・就労支援) 10月 広報(募集) → 11月～2月(講習・就労支援)</p>
	市の役割	団体の役割	事業視点	想定される課	
	<input checked="" type="checkbox"/> 資金 <input type="checkbox"/> 人 <input checked="" type="checkbox"/> 物(リユースPC等) <input checked="" type="checkbox"/> 会場(公共施設) <input checked="" type="checkbox"/> 広報(広報紙) <input type="checkbox"/> 情報 <input checked="" type="checkbox"/> その他(調整)	<input checked="" type="checkbox"/> 資金 <input checked="" type="checkbox"/> 人 <input type="checkbox"/> 物(保守) <input type="checkbox"/> 会場 <input checked="" type="checkbox"/> 広報(企画) <input type="checkbox"/> 情報 <input checked="" type="checkbox"/> その他(調整)	<ul style="list-style-type: none"> 職業能力開発・就労支援 IT弱者 (ニート、障害者、中高年) 	働く人支援課 障害福祉課 生涯学習課 総合学習センター	

	受付日 (整理番号)	提案団体名	事業の名称	総事業費 (市負担希望額)	提案事業の概要
3	平成20年5月13日 (シ20080513-003)	NPO法人 緑のダム北相模	相模原市(旧津久井郡)の 荒廃森林の保全再生、都市 部と繋ぐ (小原本陣の森:小規模・多数 の荒廃の私有林を団地化整備 して、国内認証・生産林S G E Cの森づくりを試みる。この運 動を都市部に繋ぐ)	9,700,000円 (1,500,000円)	<p>1. 現状・課題</p> <ul style="list-style-type: none"> 諸般の事情で国産材が売れなくなった結果、私有林の荒廃が課題となっている。 森林整備活動を継続してきた結果、地域の人々の共感を得て地域住民との協働による荒廃森林の保全再生の新しい可能性が出てきている。 <p>2. 事業の目的</p> <ul style="list-style-type: none"> 荒廃森林の保全再生を実践しつつ、森林整備の必要性を、森林現場から市民、県民、全国に発信し訴える。 <p>3. 解決方策</p> <ul style="list-style-type: none"> 市民団体・森林NPOが行政と森林の保全再生を協働する。⇒世論を喚起し市民の協力を取り付ける。 持続的な森林経営のため、「森をつくる:環境性」、「森をいかす:経済性」、「森と都市を繋ぐ:社会性」を調和させる。⇒相模原市民・森林整備体験の森 <p>*森林・林業基本法</p>
	市の役割	団体の役割	事業視点	想定される課	
	<input checked="" type="checkbox"/> 資金 <input type="checkbox"/> 人 <input checked="" type="checkbox"/> 物(工具) <input checked="" type="checkbox"/> 会場(公共施設) <input checked="" type="checkbox"/> 広報(広報紙) <input type="checkbox"/> 情報 <input checked="" type="checkbox"/> その他(調整)	<input checked="" type="checkbox"/> 資金(会費等) <input checked="" type="checkbox"/> 人 <input checked="" type="checkbox"/> 物 <input type="checkbox"/> 会場 <input checked="" type="checkbox"/> 広報(企画) <input type="checkbox"/> 情報 <input checked="" type="checkbox"/> その他(調整)	<ul style="list-style-type: none"> 持続的な森林保全 生産性ある森林 森林整備体験(地域の人との協働) 団地化整備 水源地対策の全国発信 	水みどり環境課 津久井経済課 相模湖経済環境課 観光振興課	
4	平成20年5月14日 (シ20080514-004)	NPO法人 境川の斜面緑地を守る会	境川案内ハンドブック の作成	850,000円 (850,000円)	<p>1. 現状・課題</p> <ul style="list-style-type: none"> 市の北東の縁を流れる境川は、行政界を流れている宿命からこれまで行政レベルでも市民レベルでも関心が薄かった。城山町との合併により相模原市は境川の源流を預かる自治体となり、その責任が増した。 <p>2. 事業の目的</p> <ul style="list-style-type: none"> 境川の地史や人の暮らし、動植物、多自然川づくりなどを解説するハンドブックを作成し、環境教育に教材を提供し、沿川住民の啓発を促して境川への関心を深め、行政界を越えた流域連携を深める契機とする。 <p>3. 解決方策</p> <ul style="list-style-type: none"> 境川をトータルに理解できる総合的なハンドブックを作成し、沿川の小中学校や図書館・公民館に配布する(一般市民へは印刷実費程度で販売し、売上金は相模原市緑地保全基金へ寄付する。
	市の役割	団体の役割	事業視点	想定される課	
	<input checked="" type="checkbox"/> 資金 <input checked="" type="checkbox"/> 人(学芸員) <input type="checkbox"/> 物 <input checked="" type="checkbox"/> 会場(会議) <input checked="" type="checkbox"/> 広報(広報紙) <input checked="" type="checkbox"/> 情報(写真) <input checked="" type="checkbox"/> その他(調整)	<input type="checkbox"/> 資金 <input checked="" type="checkbox"/> 人 <input checked="" type="checkbox"/> 物(編集ソフト) <input type="checkbox"/> 会場 <input checked="" type="checkbox"/> 広報(企画) <input checked="" type="checkbox"/> 情報 <input checked="" type="checkbox"/> その他(調整)	<ul style="list-style-type: none"> 環境教育 広報(周知・啓発) 	水みどり環境課 博物館 環境対策課	

	受付日 (整理番号)	提案団体名	事業の名称	総事業費 (市負担希望額)	提案事業の概要
5	平成20年5月14日 (シ20080514-005)	社団法人 相模原青年会議所	安心安全なまちづくりの ための市民討議会の開催	1,030,000円 (760,000円)	<p>1. 現状・課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・周囲との関わりが希薄化し、犯罪が多様化する現在、市民が安心、安全に暮らすことが出来ていない。 ・地域の安全を確保するには地域市民が主体的に活動する必要があり、自己責任と相互理解の好循環に転換するため市民参加を促す必要がある。 <p>2. 事業の目的</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安心安全に暮らすことができる方法を市民自ら提案してもらい、市民の自己責任と行政との相互信頼を高める。 ・市民と行政との接点を作ることにより行政と市民の協働を促す。 <p>3. 解決方策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住民基本台帳等を利用して参加者を無作為抽出し、参加者は有償とすることにより、年齢や性別等による意見の偏りを少なくし、普段市政に参加していなかった市民に参加を促す。 ・5人程度の小グループで討議する。
	市の役割	団体の役割	事業視点	想定される課	
	<input checked="" type="checkbox"/> 資金 <input checked="" type="checkbox"/> 人 <input type="checkbox"/> 物 <input checked="" type="checkbox"/> 会場(公共施設) <input checked="" type="checkbox"/> 広報(広報紙) <input checked="" type="checkbox"/> 情報 <input type="checkbox"/> その他(調整)	<input checked="" type="checkbox"/> 資金(会費) <input checked="" type="checkbox"/> 人 <input checked="" type="checkbox"/> 物 <input type="checkbox"/> 会場 <input checked="" type="checkbox"/> 広報 <input type="checkbox"/> 情報 <input checked="" type="checkbox"/> その他(報告書作成)	<ul style="list-style-type: none"> ・安全安心 ・地域コミュニティ ・市民意識の把握 ・市政参加の啓発 	交通地域安全課 市民協働推進課 市民相談課	
6	平成20年5月14日 (シ20080514-006)	NPO法人 文化学習協同ネットワーク	韮尾根地区(ニローネ)の 里山と農業資源を活用した 引きこもり・ニートの若者 に対する自立支援と地域 の活性化事業	3,680,000円 (1,000,000円)	<p>1. 現状・課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ニローネの里山の農地その他の自然資源が、団体が厚生労働省から委託を受けて展開している若者支援事業の活動の場として活用され、多くのニートやフリーターの若者が農作業や宿泊共同体験に参加している。 <p>2. 事業の目的</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ニート支援と里山の地域振興の結合 ・地域の里山と農業資源・観光資源を活用した教育と観光振興・農業振興による地域の活性化 <p>3. 解決方策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農作業に管理者として若者を配し、農業技術指導者として地域住民に参加してもらう。 ・各種里山体験イベントの開催。 ・生産から流通までの安全・安心な地域交流型経済システムの構築による、若者と地域住民の雇用創出。
	市の役割	団体の役割	事業視点	想定される課	
	<input checked="" type="checkbox"/> 資金 <input type="checkbox"/> 人 <input type="checkbox"/> 物 <input checked="" type="checkbox"/> 会場(公共施設) <input checked="" type="checkbox"/> 広報(広報紙) <input checked="" type="checkbox"/> 情報 <input checked="" type="checkbox"/> その他(幹旋・調整)	<input checked="" type="checkbox"/> 資金(会費) <input checked="" type="checkbox"/> 人 <input checked="" type="checkbox"/> 物(農機具等) <input checked="" type="checkbox"/> 会場 <input checked="" type="checkbox"/> 広報(HP等) <input type="checkbox"/> 情報 <input type="checkbox"/> その他	<ul style="list-style-type: none"> ・里山、農業資源活用・観光振興 ・若者自立支援 ・子どもの体験学習 ・地域振興 	働く人支援課 津久井経済課 観光振興課 青少年課 保健予防課	

	受付日 (整理番号)	提案団体名	事業の名称	総事業費 (市負担希望額)	提案事業の概要
7	平成20年5月14日 (シ20080514-007)	NPO法人 文化学習協同ネット ワーク	「地域若者サポートステーション」事業の開設準備 事業	15,820,000円 (1,000,000円)	<p>1. 現状・課題</p> <ul style="list-style-type: none"> 三鷹市で実施している厚生労働省委託事業「若者自立塾」の拠点を津久井にも置いている。プログラムへの参加者は、現在東京エリアからに限られているが、今後相模原エリアから募りたい。現在神奈川県内では横浜駅に隣接して1箇所開設(横浜市)されているが、神奈川県北部・東京南部に位置する相模原市を中心としてエリアの若者がアクセスしやすい地点に開設すべきである。 <p>2. 事業目的</p> <ul style="list-style-type: none"> NPO団体と自治体が連携し、不登校や引きこもり経験者など、より困難を抱える若者に対して総合的な支援を行う。 <p>3. 解決方策</p> <ul style="list-style-type: none"> 橋本・相模原などの駅に隣接したアクセス至便な地域に「若者サポートステーション」を開設し、多くの若者が気楽に立ち寄れる総合相談窓口を運営する。 就労支援センターなどとの連携を図る。(ネットワークの構築)
	市の役割	団体の役割	事業視点	想定される課	
	<input checked="" type="checkbox"/> 資金 <input type="checkbox"/> 人 <input type="checkbox"/> 物 <input checked="" type="checkbox"/> 会場(公共施設) <input checked="" type="checkbox"/> 広報(広報紙) <input checked="" type="checkbox"/> 情報 <input checked="" type="checkbox"/> その他(調整)	<input checked="" type="checkbox"/> 資金(会費) <input checked="" type="checkbox"/> 人 <input checked="" type="checkbox"/> 物 <input type="checkbox"/> 会場 <input checked="" type="checkbox"/> 広報(HP等) <input type="checkbox"/> 情報 <input type="checkbox"/> その他	<ul style="list-style-type: none"> 若者の総合的支援(医療・福祉・就労) 地域若者ネットワークシステム(事務局機能) 	働く人支援課 青少年課 保健予防課	
8	平成20年5月14日 (シ20080514-008)	任意団体 資源コミュニティ 協議会	資源完全収集事業	400,000円 (390,000円)	<p>1. 現状・課題</p> <ul style="list-style-type: none"> 資源をゴミとして行政・業者が回収しているためコストがかかる。 <p>2. 事業の目的</p> <ul style="list-style-type: none"> 資源を市民で回収することでコストを削減する。 市民の意識の底上げ。 コミュニティ再生。(市民のやりがい) <p>3. 解決方策</p> <ul style="list-style-type: none"> ゴミ収集日でない日のステーションを活用し、地域住民自らが、資源回収を行う。 <p>*回収拠点(3~4か所)</p>
	市の役割	団体の役割	事業視点	想定される課	
	<input checked="" type="checkbox"/> 資金 <input type="checkbox"/> 人 <input type="checkbox"/> 物 <input checked="" type="checkbox"/> 会場(公共施設) <input checked="" type="checkbox"/> 広報(広報紙) <input checked="" type="checkbox"/> 情報 <input checked="" type="checkbox"/> その他(調整)	<input type="checkbox"/> 資金 <input checked="" type="checkbox"/> 人 <input checked="" type="checkbox"/> 物 <input type="checkbox"/> 会場 <input checked="" type="checkbox"/> 広報(回覧等) <input type="checkbox"/> 情報 <input type="checkbox"/> その他	<ul style="list-style-type: none"> 市民による資源回収 コミュニティ再生 経費削減 社会貢献(やりがい) 	廃棄物政策課 資源循環推進課 津久井クリーンセンター	

	受付日 (整理番号)	提案団体名	事業の名称	総事業費 (市負担希望額)	提案事業の概要
9	平成 20 年 5 月 15 日 (シ 20080515-009)	任意団体 子育て親育ち応援 団 W i t h . c f c	親子が集うコミュニティ ひろば事業	3,496,000 円 (3,067,000 円)	<p>1. 現状・課題</p> <ul style="list-style-type: none"> 核家族化に伴い、孤立しがちな母親が一人で子育てをしながら悩みを抱えていることが多々見られる。 地域には子育て広場・サロンを始め多くの子育て支援事業がなされているが、常設ではなく、時間も限られている。 飲食可能で、短時間の預かり保育のニーズが高まっているが、実施されているところはない。 <p>2. 事業の目的</p> <ul style="list-style-type: none"> 飲食、短時間の託児が可能な地域のコミュニティをつくり、子育ての支えあいや地域子育て力を高める。 <p>3. 解決方策</p> <ul style="list-style-type: none"> 親子が集える専用の施設で、常設の子育て支援を行う。 子育て講座・セミナー・子育て支援者養成講座を企画・運営する。 <p>* 6 h / 日 × 200 日 (3人体制)</p>
	市の役割	団体の役割	事業視点	想定される課	
	<input checked="" type="checkbox"/> 資金 <input type="checkbox"/> 人 <input checked="" type="checkbox"/> 物 (机等) <input checked="" type="checkbox"/> 会場 (資金等) <input checked="" type="checkbox"/> 広報 (広報紙) <input checked="" type="checkbox"/> 情報 (アドバイス) <input checked="" type="checkbox"/> その他 (保険)	<input checked="" type="checkbox"/> 資金 <input checked="" type="checkbox"/> 人 <input type="checkbox"/> 物 <input type="checkbox"/> 会場 <input checked="" type="checkbox"/> 広報 (情報誌) <input checked="" type="checkbox"/> 情報 <input type="checkbox"/> その他	<ul style="list-style-type: none"> 子育て支援 子育て広場 (常設) 学習機会の提供 	こども育成課 保育課	
10	平成 20 年 5 月 15 日 (シ 20080515-010)	NPO法人 相模原 エスティアート	市民活動団体の自立した 組織化を支援する事業	846,000 円 (546,000 円)	<p>1. 現状・課題</p> <ul style="list-style-type: none"> 市内には 350 を超える市民活動団体 (市民活動サポートセンター登録団体) があり、市内で活動している NPO 法人も 150 団体にのぼる。 自発的・積極的にまちづくりを担うべく、団体の多くは、活動の場や機会を模索しているが、残念ながら組織力がなくその機会等を見出しかねている状況がうかがわれる。(団体としての組織力が整っていない。) <p>2. 事業の目的</p> <ul style="list-style-type: none"> 各市民活動団体の弱点を克服し、活発な市民活動を存分に行える組織力の育成を支援する。 <p>3. 解決方策</p> <ul style="list-style-type: none"> 市民活動団体に対する、事業運営セミナー、プロダクトマネージャー養成セミナー、組織運営のための経理・会計セミナーなどの各種セミナーや各団体個別に組織運営のための相談会、NPO 法人設立のための講習会等の開催。
	市の役割	団体の役割	事業視点	想定される課	
	<input checked="" type="checkbox"/> 資金 <input type="checkbox"/> 人 <input type="checkbox"/> 物 <input checked="" type="checkbox"/> 会場 (公共施設) <input checked="" type="checkbox"/> 広報 (広報紙) <input type="checkbox"/> 情報 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 資金 <input checked="" type="checkbox"/> 人 <input checked="" type="checkbox"/> 物 (PC 等) <input type="checkbox"/> 会場 <input checked="" type="checkbox"/> 広報 (チラシ) <input type="checkbox"/> 情報 <input type="checkbox"/> その他	<ul style="list-style-type: none"> 市民活動団体の組織力 団体運営サポート 個人の情熱・夢の実現 	市民協働推進課	

	受付日 (整理番号)	提案団体名	事業の名称	総事業費 (市負担希望額)	提案事業の概要
11	平成20年5月15日 (シ20080515-011)	組合 さがみビルメンテナ ンス協同組合	マンション管理員養成講 座	1,016,000円 (950,000円)	<p>1. 現状・課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・少子高齢化に向けて、児童を対象とした支援は目に見える事業が展開されているが、ニート及び退職者にとっての再就職は未だ困難な状況にある。 <p>2. 事業の目的</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いかに地域住人に対し安心安全を提供するかを学ぶことによって、地域住民との融合及び労働することによる健康増進が図られ、引いては市の医療費の負担の軽減に寄与するもの。 <p>3. 解決方策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マンション管理員養成講座の開催。 ・合同面接会の開催。(就労支援)
	市の役割	団体の役割	事業視点	想定される課	
	<input checked="" type="checkbox"/> 資金 <input type="checkbox"/> 人 <input checked="" type="checkbox"/> 物 (パンフ) <input checked="" type="checkbox"/> 会場 (公共施設) <input checked="" type="checkbox"/> 広報 (広報紙) <input checked="" type="checkbox"/> 情報 (監修) <input checked="" type="checkbox"/> その他 (保険)	<input checked="" type="checkbox"/> 資金 (受講者負担金) <input checked="" type="checkbox"/> 人 (講師) <input checked="" type="checkbox"/> 物 <input type="checkbox"/> 会場 <input checked="" type="checkbox"/> 広報 (チラシ) <input checked="" type="checkbox"/> 情報 (企画) <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 就労支援 (講座) <input checked="" type="checkbox"/> マンション管理	<input checked="" type="checkbox"/> 働く人支援課 <input checked="" type="checkbox"/> 住宅課	
12	平成20年5月15日 (シ20080515-012)	任意団体 橋本にぎわい座 文化芸能倶楽部	「書道展・郷土芸能演奏 会・落語独演会」共同開催 事業	300,000円 (170,000円)	<p>1. 現状・課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・郷土芸能の伝承が難しくなっている。 ・伝統芸能の鑑賞機会、また伝承者の発表の場がない。 <p>2. 事業の目的</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住民自らの地域づくり、地域交流の活発化 ・地域文化活動の発信⇒市内全域からの集客 ・津久井地域に伝わる郷土保存芸能の保存・発展 ・人材育成・支援 <p>3. 解決方策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・単独ではなく、書道展、郷土芸能演奏会、落語独演会といったものを共同開催することで、さらに集客力を高め、公演に関わるスタッフの士気の向上と、今後の担い手の発掘の契機とする。
	市の役割	団体の役割	事業視点	想定される課	
	<input checked="" type="checkbox"/> 資金 <input type="checkbox"/> 人 <input type="checkbox"/> 物 (パンフ) <input checked="" type="checkbox"/> 会場 (公共施設) <input checked="" type="checkbox"/> 広報 (広報紙) <input type="checkbox"/> 情報 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 資金 (入場料) <input checked="" type="checkbox"/> 人 <input checked="" type="checkbox"/> 物 <input type="checkbox"/> 会場 <input checked="" type="checkbox"/> 広報 (チラシ) <input type="checkbox"/> 情報 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 地域文化	<input checked="" type="checkbox"/> 文化国際課 <input checked="" type="checkbox"/> 文化財保護課	

	受付日 (整理番号)	提案団体名	事業の名称	総事業費 (市負担希望額)	提案事業の概要
13	平成20年5月15日 (シ20080515-013)	任意団体 橋本にぎわい座 橋本ライフタウン パソコン倶楽部	まったく初めての人のためのパソコン教室事業	760,000円 (300,000円)	<p>1. 現状・課題</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成8年度から毎月1回講座を開催。平成20年4月29日・5月3日開催の講座には、定員20名の募集に対し90名の応募があるなど、市民のニーズが高いことが判明した。 <p>2. 事業の目的</p> <ul style="list-style-type: none"> 中高年のパソコンスキル向上 就職活動や情報化時代のスキル向上 パソコンをきっかけとした社会貢献活動参画の拡大 <p>3. 解決方策</p> <ul style="list-style-type: none"> パソコン講座の開催（毎月1回市民の参加しやすい日時に開催する） ボランティアスタッフによるマンツーマン指導
	市の役割	団体の役割	事業視点	想定される課	
	<input checked="" type="checkbox"/> 資金 <input type="checkbox"/> 人 <input type="checkbox"/> 物 <input type="checkbox"/> 会場 <input checked="" type="checkbox"/> 広報（広報紙） <input type="checkbox"/> 情報 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 資金（受講料） <input checked="" type="checkbox"/> 人 <input checked="" type="checkbox"/> 物（新規購入） <input checked="" type="checkbox"/> 会場（公共施設） <input checked="" type="checkbox"/> 広報（チラシ） <input type="checkbox"/> 情報 <input type="checkbox"/> その他	<ul style="list-style-type: none"> ・IT（パソコン） ・人材育成 	生涯学習課	
14	平成20年5月15日 (シ20080515-014)	任意団体 橋本にぎわい座 男の料理倶楽部	男の料理教室開催事業	1,000,000円 (360,000円)	<p>1. 現状・課題</p> <ul style="list-style-type: none"> 高齢化時代に、中高年男性が料理についてのスキルの向上を図ることが求められてきている。 <p>2. 事業の目的</p> <ul style="list-style-type: none"> 中高年男性が自ら料理づくりを行うことにより、地域との交流の活発化を図る。 <p>3. 解決方策</p> <ul style="list-style-type: none"> 定期的料理教室の開催。 地域コミュニティへの参加。
	市の役割	団体の役割	事業視点	想定される課	
	<input checked="" type="checkbox"/> 資金 <input type="checkbox"/> 人 <input type="checkbox"/> 物 <input type="checkbox"/> 会場 <input checked="" type="checkbox"/> 広報（広報紙） <input type="checkbox"/> 情報 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 資金（受講料） <input checked="" type="checkbox"/> 人 <input checked="" type="checkbox"/> 物（新規購入） <input checked="" type="checkbox"/> 会場（公共施設） <input checked="" type="checkbox"/> 広報（チラシ） <input type="checkbox"/> 情報 <input type="checkbox"/> その他	<ul style="list-style-type: none"> ・中高年 ・生涯学習 ・料理 ・料理を通したボランティア育成 	生涯学習課 男女共同参画課 地域保健課 農林課	

	受付日 (整理番号)	提案団体名	事業の名称	総事業費 (市負担希望額)	提案事業の概要
15	平成20年5月15日 (シ20080515-015)	任意団体 ヒトと動物の関係 に関する教育研究 センター	動物と地域ボランティア との関わりから得られる 心身の教育・健康増進事業	974,000円 (384,000円)	<p>1. 現状・課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然との関わりが薄れ、相模原市中心部では住宅事情から動物の飼育経験のない子どもたちが見られる。 ・自然を身近に感じられない環境から、理科離れといった興味・関心の薄れや、地域とのつながりの薄れから他者との交流の減少が目立ってきている。 <p>2. 事業の目的</p> <ul style="list-style-type: none"> ・犬や馬とのふれあいや知識の習得を通じて、他者との交流、地域との関わりを広げ、子どもたちの心身の健康・教育の効果を高めることを目的とする。 ・動物との関わりから得られる教育効果を利用し、地域との連携を図るシステムを確立する。 <p>3. 解決方策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・動物の飼育管理・提供、イベント・ワークショップの企画・運営、ボランティア育成講座の開催。 ・犬や馬といった古くから人と関わりを持つ動物たちとのふれあいや世話を学校の教育現場や休日、長期休暇において実施する。⇒知識の習得の場とするセミナーやワークショップの開催
	市の役割	団体の役割	事業視点	想定される課	
	<input checked="" type="checkbox"/> 資金 <input type="checkbox"/> 人 <input type="checkbox"/> 物 <input checked="" type="checkbox"/> 会場(公共施設) <input checked="" type="checkbox"/> 広報(広報紙) <input type="checkbox"/> 情報 <input type="checkbox"/> その他(保険)	<input checked="" type="checkbox"/> 資金 <input checked="" type="checkbox"/> 人 <input checked="" type="checkbox"/> 物(資料等) <input checked="" type="checkbox"/> 会場(大学) <input checked="" type="checkbox"/> 広報(チラシ) <input type="checkbox"/> 情報 <input type="checkbox"/> その他	<ul style="list-style-type: none"> ・動物と人 ・子どもの心身の健康教育 	学校教育課 障害福祉課 生活衛生課 健康企画課 公園課	
16	平成20年5月15日 (シ20080515-016)	任意団体 さがみはら 動画百選監修の会	相模原動画百選監修	120,000円 (20,000円)	<p>1. 現状・課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相模原百選、名所百選・・・など、行政や市民団体で多くの写真紹介は行われているが、まだ動画を使っの相模原紹介はない。一方、ウェブ上に動画を載せることは技術的にもインフラ的にもずいぶん整ってきている。 <p>2. 事業の目的</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相模原市の魅力をウェブ上で動画配信することによって、知名度を高めるとともに、作品の投稿(コンテンツ作り)を通して自分の住むまちの魅力の再発見を促す。 <p>3. 解決方策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相模原百選ホームページの立ち上げ。 ・広く市民から動画を募集し、you tube方式で掲載する。(当会が逐次監視し、不適切なものの削除を行う。) ・原則として100テーマを上限として、監修委員会で適切なものを選別して残す。(デジタルアーカイブスとして保存)
	市の役割	団体の役割	事業視点	想定される課	
	<input type="checkbox"/> 資金 <input type="checkbox"/> 人 <input checked="" type="checkbox"/> 物(賞品) <input type="checkbox"/> 会場 <input checked="" type="checkbox"/> 広報(HP) <input type="checkbox"/> 情報(監修) <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 資金 <input checked="" type="checkbox"/> 人 <input checked="" type="checkbox"/> 物(サーバー) <input checked="" type="checkbox"/> 会場 <input checked="" type="checkbox"/> 広報(HP) <input checked="" type="checkbox"/> 情報 <input type="checkbox"/> その他	<ul style="list-style-type: none"> ・情報化(インターネット動画) ・シティーセールス ・芸術 	広報課 観光振興課 都市経営推進室	

	受付日 (整理番号)	提案団体名	事業の名称	総事業費 (市負担希望額)	提案事業の概要
17	平成20年5月15日 (シ20080515-017)	任意団体 矢部第一地区 支援ネットワーク	地域で支援しあうネット ワークの確立	210,000円 (150,000円)	<p>1. 現状・課題</p> <ul style="list-style-type: none"> 矢部第一地区は、住宅地で40年前から人口増となり、現在、60代、70代の高齢者世帯と30代、40代の第二世代が混在している。 今後、5年後、10年後には70代、80代の高齢者が多くなり、地域の相互支援がないと安全・安心の生活が難しくなる。 有料サービスを受けるほどではないが支援が必要な場面がある。 <p>2. 事業の目的</p> <ul style="list-style-type: none"> 5年後、10年後に「安全・安心・住みよいまち」になっていることを目標に、相互支援ネットワークの確立を図る。 <p>3. 解決方策</p> <ul style="list-style-type: none"> 支援組織の設立・運営。(登録制度) 自治会組織内全体の支援ネットワーク化。
	市の役割	団体の役割	事業視点	想定される課	
	<input checked="" type="checkbox"/> 資金 <input type="checkbox"/> 人 <input checked="" type="checkbox"/> 物(PC等) <input type="checkbox"/> 会場 <input checked="" type="checkbox"/> 広報(HP) <input checked="" type="checkbox"/> 情報 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 資金 <input checked="" type="checkbox"/> 人 <input type="checkbox"/> 物 <input checked="" type="checkbox"/> 会場 <input checked="" type="checkbox"/> 広報(回覧等) <input type="checkbox"/> 情報 <input type="checkbox"/> その他	<ul style="list-style-type: none"> 地域の見守り 通院、買い物等の付添(自動車送迎) 	地域福祉課 市民協働推進課 高齢者福祉課 介護予防推進課	
18	平成20年5月15日 (シ20080515-018)	任意団体 相模原地域大学	市内のフリーター問題の 社会的解決に取り組む事業	250,000円 (250,000円)	<p>1. 現状・課題</p> <ul style="list-style-type: none"> 市内の若者(特に就職期が1994年～2003年の失業者)の中には、能力開発の機会に恵まれず単純労働職場を遍歴しているフリーターが多いと想定される。 フリーターを放置すれば、将来のホームレス化が懸念される。 企業のニーズに合った実効性のある社会的な能力開発体制を確立・機能させることで社会的に救済することが課題。 <p>2. 事業の目的</p> <ul style="list-style-type: none"> 市内の社会資源を活用し、市内の実効性のある社会的な能力開発体制コースを確立し、機能させる。 <p>3. 解決方策</p> <ul style="list-style-type: none"> 市内の社会資源(関係諸機関等)を提案団体がコーディネートして、ネットワークを作り上げる。 各種団体が、人材、求人・求職情報を持ち寄って職能ミスマッチの要因を広く分析し、来年度末までに公共の職業訓練機関を中心に、社会的な能力開発コースを少なくとも2～3新設または改良する。
	市の役割	団体の役割	事業視点	想定される課	
	<input checked="" type="checkbox"/> 資金 <input checked="" type="checkbox"/> 人 <input type="checkbox"/> 物 <input checked="" type="checkbox"/> 会場 <input checked="" type="checkbox"/> 広報 <input checked="" type="checkbox"/> 情報(アンケート) <input checked="" type="checkbox"/> その他(調整)	<input type="checkbox"/> 資金 <input checked="" type="checkbox"/> 人 <input type="checkbox"/> 物 <input type="checkbox"/> 会場 <input type="checkbox"/> 広報 <input type="checkbox"/> 情報 <input type="checkbox"/> その他	<ul style="list-style-type: none"> 団体による組織コーディネート 関係機関のネットワーク化 職業能力開発 職能ミスマッチの分析 	働く人支援課 産業振興課	

	受付日 (整理番号)	提案団体名	事業の名称	総事業費 (市負担希望額)	提案事業の概要
	平成20年5月15日 (シ20080515-019)	任意団体 相模原地域大学	相模原市から本格的・体系的な「寝たきりゼロ」実現に取り組む事業	380,000円 (380,000円)	1. 現状・課題 ・介護予防は、足腰の弱くなってしまった「虚弱者」が対象となっているのが実態。 ・介護予防は、「家に閉じこもり始めた者」も対象にし、「虚弱者予防」が課題。 2. 事業の目的 ・「家に閉じこもり始めた高齢者」を特定化して、個別に働きかけて「社会参加」をキーワードに「いつまでも元気」な高齢者を増やし、寝たきりゼロを実現する。 3. 解決方策 ・「モデル地区」(人口2～3万人の公民館区)を設定し、65歳以上の「社会参加」の調査をし、「家に閉じこもり始めた高齢者」を特定化して、個別に働きかけて「社会参加」に誘い、「元気を長く維持する」ことを支援する。 ・地域包括支援センターとの連携を図る。 ・看護師を含めたケアマネジャー等の専門職を中心に地域の有償ボランティアを含めたチームで、「自立支援介護」を推進し、重度者が「日中起きて生き生きした生活」を実現する。
19	市の役割	団体の役割	事業視点	想定される課	
	<input checked="" type="checkbox"/> 資金 <input checked="" type="checkbox"/> 人 <input type="checkbox"/> 物 <input checked="" type="checkbox"/> 会場 <input checked="" type="checkbox"/> 広報 <input checked="" type="checkbox"/> 情報(調査) <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 資金 <input checked="" type="checkbox"/> 人 <input type="checkbox"/> 物 <input type="checkbox"/> 会場 <input type="checkbox"/> 広報 <input type="checkbox"/> 情報 <input type="checkbox"/> その他	<ul style="list-style-type: none"> ・寝たきりゼロ ・実態把握 ・体系化 ・組織設置(小委員会) ・閉じこもり高齢者の特定化 ・個別の働きかけによる社会参加 	高齢者福祉課 介護予防推進課	
計	19提案			49,580,400円 (18,055,400円)	

※ 応募件数及び事業費

区分	応募件数	総事業費(提案者提出の予算書記載額)	市負担希望金額(提案者提出の予算書記載額)
市民提案型	19件	49,580,400円	18,055,400円
行政提案型	4事業5件	8,607,000円	6,059,000円
計	24件	58,187,400円	24,114,400円